

# 春のレクレーション「西伊豆の旅」

2017年5月15～16日

記:辰巳 俊之

恒例の春日井地区春のレクレーションが5月15日～16日に籠谷会長はじめ40名の参加を得て開催されました。早朝出発後、春日井インターに入り、ガイドさんのご挨拶が終わるや否や「乾杯」の発声で車内は曇天にもかかわらず、非常なハイテンションで盛り上がり、バスは新東名高速を走り、三島を目指しました。

三島で前川明治さん合流後、昼食には桜海老の炊き込みご飯に舌鼓を打ち、三島大社に向かいました。三島大社では参拝、記念写真を撮る30分の間のみ雨が上がり、バス出発と同時に再び豪雨となり、参加者の日頃の行いの良さの表れと自画自賛する場面もありました。その後、中伊豆ワイナリーにて葡萄畑や醸造所の見学、お待ちかねの試飲タイムと大いに盛り上がりました。

夕方には堂ヶ島温泉の宿に到着、源泉かけ流しの温泉を楽しんだ後、松本正勝さんのご発声により宴会が開始され、伊豆の海の幸を堪能し、カラオケ他で大いに盛り上がりました。続く二次会も深夜まで続き、翌朝は前日の疲れも見えず、早朝よりの露天風呂、海岸の散策を楽しみました。

二日目は、雨も上がり、時々見える富士山の一部の姿に一喜一憂しながら移動し、世界遺産の韮山の反射炉の見学に向かいました。ボランティアガイドの方の怒涛の説明に圧倒され、大いに笑い、学びました。韮山では前川さんによる臨時前川農園直売所が開設され、新茶などの農産物が販売され、好評のうちに完売となりました。

その後、三島スカイウォークに行き、日本最長のつり橋を歩いて渡るといふ高所恐怖症の方には肝を冷やすイベントとなりましたが、深い谷の上の揺れる橋のスリルを味わうとともに、時折見える富士山の姿を楽しみました。帰りには干物、お菓子などのお土産を各自購入し、18時全員元気な満足した姿で春日井に帰りました。

今回の旅行では幹事の方の入念な準備と細やかな心遣い(これが真の付度と言うのでしょうか)に深く感謝いたします。



三島大社



ワイナリーのテラス



賑やかな二次会



韮山反射炉 大砲(複製)の前で

ガイドさん



宴会の前に記念撮影



三島スカイウォーク(長さ400m)